

令和2年広島県食中毒発生状況(広島県合計)

病因物質	総数		集団		散発	
	事件	患者	事件	患者	事件	患者
ノロウイルス	7	150	7	150		
カンピロバクター・ジェジュニ/コリ※	4	15	1	7	3	8
黄色ブドウ球菌						
腸炎ビブリオ						
サルモネラ属菌						
ウエルシュ菌						
腸管出血性大腸菌						
その他の病原大腸菌						
動物性自然毒	1	1			1	1
植物性自然毒	1	2			1	2
寄生虫	3	3			3	3
その他	1	42	1	42		
不明(調査中を含む)	1	16	1	16		
合計	18	229	10	215	8	14

※カンピロバクターは、生肉、内臓、肉汁に付着している菌です。
食肉の生食は避け、十分に加熱することが大切です。